

# 合格体験記

~2020年度~



生徒氏名 佐野 花華

早稻田、人間科学部 / 女教 文学部 / 明治 情報コミュニケーション学部 / 明治 文学部

合格校 法政、文学部 / 学習院 文学部 / 女教 ユニバーシティ福祉専門

ご利用の進学塾 沢合塾

指導科目 国語 (主に現代文)

家庭教師開始時期 2018年1月 ~ 2020年2月

## ◆生徒のコメント◆

受験勉強における英語が大嫌いなことは言ひ切らざり打たん。しかし意外と得意なのが「現代文」です。私が先生との1年間の勉強を通じて気が付いたのが、現代文の勉強の大切さです。この現代文は、勉強の仕方からかい、日本文化においてやらなくてはならないことが多かったり、などと軽視されがちです。そして私は先生の授業を受ける前はその点ばかり注目していました。頻繁な偏差値や台、年1=28(実を乞う)でも英語に(少し)気配り、では、現代文は11も後回しにしていました。どの講義も先生に気付いた先生に耳もに基礎の基礎の指導を徹底的に行っていました。具体的には日本語の語彙です。中高レベルの語彙の学習から始めてのもの、その後、自分の言葉で少しずつ加減で驚きました。先生は「語彙力の無い奴が現代文を読める」と解説で読み、「口語化、慣用句、慣用表現」などと云ふ。その時、自分が今まで現代文が出来なかった原因が明確になりました。裏返せば「語彙が出来ない」(=)現代文が出来ないのです。なぜ? 私は徹底的に語彙力を付けていました。(浪人時代=約4000語、覚えた=1)その効果といえどももく素晴らしかったのです。実際の入試では現代文がスラスラできる、という感想は時間三回切った。ところが得点源は「王様」アンド「VIVI」など山登る=覚えた語彙(他の教科に生かすことも多くあります)。英語、選択科目、古文書讀みなどは受験生誰も「おもしろい」と思っています。同じ「平均」を取るつもりです。合格には他受験生との差異化を図ることが重要です。そのため私は語彙力を付けて、互換性をもつておらず、それが気がつくと先生には本当に感謝してしまいます。今までの人生で一番泣いて笑った一年でした。本当に元気張ってください。

## ◆指導方針、指導内容に対する感想(保護者様)◆

坂田先生には中学受験の際にお世話になり、第一志望の中学校に合格をいただきとても満足のいく結果でした。

娘が高3受験直前にメンタル面で大きな不安を抱えていた時に、坂田先生の中学受験時の的確な指導を思い出し、藁をもすがる思いで坂田先生にお願いしました。

短期間でメンタルを立て直していただき合格はできましたが、第一志望を諦めきれず浪人することになった娘を引き続き指導していただくことになりました。

浪人時代は英語&国語の指導をお願いしました。

予備校にも通っていましたが、坂田先生のご指導は娘の苦手な部分、足りない力を正確に見抜き、小手先のテクニックに頼らずに、遠回りと思うような基本の基本から地道に学びなおさせる、学習に向かう姿勢態度から訓練していく、という印象でした。

指導開始時点、中高6年間で築いた娘自身の学習に対する考え方を根本から見直すことは、先生の指導を素直に受け入れられないという反抗的な態度にも表れていたかもしれません。そんな娘にも繰り返し基本を徹底することを根気よく指導してくださいました。

夏頃から模試にその結果が表れ始め、娘本人も先生の指導への疑心が無くなり、その通り学習を進めることで、秋以降の模試の結果では国語&英語が相乗効果で上がってきていると感じました。

その結果、受験本番直前では国語の解答力が驚くほど上がったように感じます。

また、センター試験後の再びメンタル面が崩れた際もしっかりサポートしてくださいました。

入試本番、受験した大学の合格が続き、第一志望の早稲田大学に合格しました。

坂田先生の指導は学習面、精神面すべて娘の弱点を的確に把握し、娘に合った学習方法で彼女のその時々の情緒に合わせた言葉（メンタルが弱かったのでここが重要であったと思います。）で指導してくださいました。

中学受験、大学受験を通して、娘の大きな夢を叶えてくださった恩師です。

本当にありがとうございました。

## ◆教師からのコメント◆

花ちゃん、早稲田大学合格おめでとうございます。花ちゃんの早稲田への執念はすごかったです(笑)。授業中やメールで何度も議論で重ねて、勉強方針についてや、この得にもうけた時は本当に嬉しかったです。良い時も悪い時もどこか楽しく勉強できました。早稲田に行って新しい世界を堪能してください。

☆合格おめでとうございます☆